

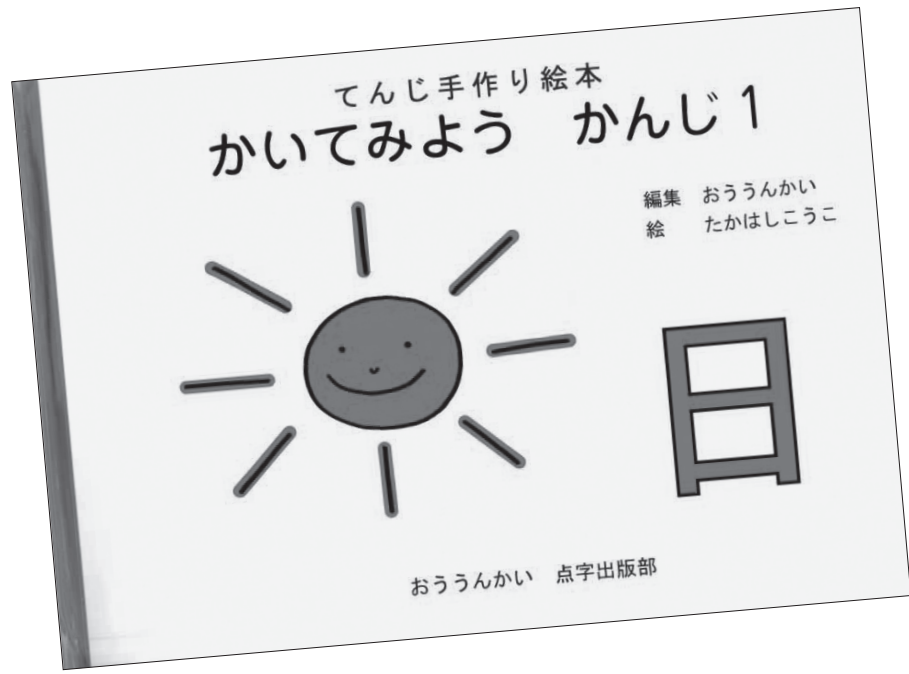
「バリアフリームーブメント」

“いざ”じゃないとき知る知識！
“いざ”というとき引き出す知識！

～今回のテーマ～
「長い歴史が育んだ充実の情報提供
～目の不自由な子ども達のための手作り絵本～」

既存の製品をより多くの人が使いやすいようにしてくれるモノ、今まで使にくかったものを使いやすくするためのモノ等、これからどんどん増えてくるバリアフリー化された製品や情報を紹介しているこのコーナー。
今回は「目の不自由な子ども達も楽しめる絵本」を紹介する。(森川 美和)

バリアフリーな社会を生きるため、必要なことを先取りしよう！



「かいてみよう かんじ1」
絵 たかはし こうこ
B5判 104ページ ハードカバー 本文1色
2,940円(税込)
1のみ漢字練習版(レズライター)が付属。
*3月に「かいてみよう かんじ2」が発売。
1で扱わなかった残り40字を掲載。

『つくっちゃ王』は、目の不自由な子どもも工作が楽しめるように作成された絵本である。

「かみコップ」「ふうせん」「3つならべゲームばん」「サイコロ」などの作り方



てんじ手作り絵本
『おぼえちゃ王』
『つくっちゃ王』
文：金子修 絵：ちふゆ
205×192
80ページ ハードカバー
本文1色 2,100円(税込)

【問い合わせ先】
(社福) 桜雲会
〒169-0075 東京都新宿区高田馬場 4-11-14-102
TEL・FAX:03-5337-7866 E-MAIL: ounkai@nifty.com
ウェブサイト: http://homepage2.nifty.com/ounkai/

これから点字を覚えた
いと思っっている方に最適な
『おぼえちゃ王』。

絵本の前半では、「アイ
ウエ オーサマ オオキ
ナ オナカ」、「カキクケ
カキフ タベマシタ」な
ど、歌遊びを楽しみなが
らリズムに乗って点字を
触って覚えることができる
ように工夫されている。さ
らに点字のことを知りた
い人のために、絵本の後
半では、点字の成り立ち
と仕組みについても簡潔
に分かりやすく説明して
いる。



が、点字や見やすい文字
と共に、分かりやすい絵
図で表現されているので、
初めての人も取り組み
やすい仕様となっている。

両本とも、点字と墨字
と併記されているので、目
の見える人も見えない人
も、一冊の本で楽しむこと
ができるのがうれしい。

てんじ手作り絵本 『おぼえちゃ王』『つくっちゃ王』

ようになっている。漢字練
習版は本体の上に専用用
紙を乗せて、ボールペン

などで少し強めに書くこ
と、書いた文字が浮き出てく
るような仕組みになってい

るので、触って確かめなが
ら、遊びの一部として漢字
を学ぶことができる。

目の不自由な人達の文
章作成は、そのほとんどが
点字と大活字である。し
かし、昨今、目の不自由
な人達がパソコンを使用
することも増え、パソコン
や携帯電話を使って、メー
ルのやり取りをする機会
も多くなってきた。そのた
め、漢字への関心も高まり、

必要な学習の一つとなっ
てきている。

そこで同会は、小学1
年生で習う80字のうち40
字を選び、漢字の基本を
楽しく学習できるように
絵本を作成。書き順や漢
字の成り立ちを覚えるこ
とができる上に、点字と
墨字(普段皆さんが目

している印刷された文字
を併用しているので、目の
不自由な子どもに限らず、
目の見える子どもも楽しめる
仕様となっている。

さらに付録として、書
いた線が浮き出る”漢字
練習版(レズライター)”
が付いているので、書いた
字が正しいか確認できる

もっと点字を身近に！ てんじ手作り絵本『かいてみよう かんじ1』

目の不自由な人達への特殊教育は、明治13年、**楽善会訓盲院**に始まる(東
京都・中央区)。17年に**楽善会訓盲院**、20年に**東京盲啞学校**と改称され、現
在は**筑波大学付属盲学校**(東京・文京区)として、目の不自由な子ども達の
教育に力を注いでいる。

目の不自由な人達のために情報を提供している(社福) **桜雲会**の誕生は、
明治25年である。前述の**東京盲啞学校**を卒業した生徒達の間窓会が現在の同
会の礎となっている。発足から100年を越える長い歴史の中で、目の不自由な
人達のために、常に最善の情報のあり方について考え取り組んできた同会は、
日本最古の医学書専門点字出版所として活躍する一方、目の不自由な子ども
達にも楽しめる手作り絵本や学習絵本などの作成・販売、デジタル制作事業
(カセットテープなどをデジタル化する)、生活用具支援事業等も行っている。
今回は多岐にわたる活動のうち、子ども達に楽しんで使ってもらえる絵本
についてご紹介したい。